

# 講演会「二酸化炭素削減に向けた自動車用リチウムイオン 電池開発の現状と将来」

主催：日本化学会関東支部

協賛：電気化学会、セラミックス協会、高分子学会、固体イオニクス学会、イオン液体研究会  
(予定)

会 期 平成 22 年 10 月 26 日 (火) 10 時～17 時 10 分

会 場 日本化学会 7 階ホール (東京都千代田区神田駿河台 1-5)

[交通] JR、地下鉄とも"御茶ノ水"駅下車、徒歩 5 分

趣 旨 二酸化炭素削減は今世紀に解決すべき重要課題であり、エネルギー消費の大きな運輸部門でのエネルギー消費の低減が求められている。このような社会背景のもと、自動車用リチウムイオン電池の開発に注目が集まっている。本講演会ではわかりやすく解説いたします。

プログラム (45 分講演、5 分質疑)

「リチウムイオン二次電池の現状と今後の方向」

10:00-10:50 (旭化成) 吉野 彰

「高容量・低コスト新規酸化物正極材料の現状と課題」

10:50-11:40 (産総研) 秋本順二

「リチウムイオン電池の高温劣化メカニズムと対策」

11:40-12:30 (豊田中研) 右京良雄

12:30-13:30 昼食休憩

「リチウム電池の全セラミックス化」

13:30-14:20 (物材機構) 高田和典

「イオン液体を用いたリチウム電池」

14:20-15:10 (横浜国立大学) 渡邊正義

15:10-15:30 休憩

「自動車用リチウムイオン電池の特徴と課題」

15:30-16:20 (新神戸電機) 堀場達雄

「次世代型リチウムイオン電池の創製」

16:20-17:10 (首都大学東京) 金村聖志

17:30-19:00 懇親会

**参加費** (講演要旨集代を含む) 会員 10,000 円、学生 1,000 円、非会員一般 20,000 円、非会員学生 3,000 円

ただし、参加者自身が非会員でも勤務先が本会法人正会員の場合は、会員扱い (10,000 円) といたします。

また、講演会終了後に講師と参加者による懇親会を計画しています。ご希望の方は、併せてお申し込みください。

懇親会：1,000 円

**定員** 110 名 (先着順)

**参加申込方法** 下記フォーム、または FAX、ハガキ、E-mail にて『講演会「二酸化炭素削減に向けた自動車用リチウムイオン電池開発の現状と将来」参加申込書』と標記し、1) 参加者氏名、2) 年齢、3) 勤務先・部署名 (役職名)、4) 会員種別 [会員 (会員番号)・学生・非会員・法人会員]、5) 連絡先 [郵便番号・所在地・電話番号・電子メールアドレス・勤務先か自宅かの別]、6) 参加費金額、7) 参加費支払方法 (①当日持参、②現金書留、③銀行振込) を明記のうえ、下記宛お申込み下さい (請求書を必要とする場合は、その旨明記して下さい)。なお、銀行送金 (三井住友銀行千代田営業部 普通預金 口座番号 21022601 名義：社団法人日本化学会関東支部) の場合は、事務処理円滑化のため、振込日、送金元銀行を明記して下さい (開催日までにご送金願います)。参加証は受付次第お送り致します。

**申込先** 〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5 (社) 日本化学会関東支部 講演会係 TEL 03-3292-6163、FAX 03-3292-6318

E-mail : kanto@chemistry.or.jp

日本化学会関東支部ホームページからお申し込み頂けます。(URL: <http://kanto.chemistry.or.jp/>)